

### 議事要旨

- 1 名 称：第10回北九州市外郭団体評価会議
- 2 開催日時：令和元年6月26日（水） 14時00分～16時00分
- 3 開催場所：北九州市役所本庁舎3階 特別会議室B
- 4 出席構成員：明石座長、家次氏、加藤氏、菊池氏、能美氏、福地氏
- 5 議 題：「令和元年度外郭団体のミッション遂行評価票（活動計画）案について」

#### (1) 公益財団法人 北九州国際交流協会（KIA）

- 生活レベルが年々変わってきている中で、「外国人市民の生活環境向上」の指標を測るには、5年に1度の調査が適正かどうかなど工夫してほしい。
- 外国人留学生の市内就職希望者を増やすための働きかけが必要

#### (2) 公益財団法人 北九州市芸術文化振興財団

- 新たに追加した「来場者満足度」については、各年の数値に一喜一憂せず、経年変化に注視しながら改善につなげてほしい。
- 市民の参加率などの指標が必要ではないか。また、今後の戦略立案のため、来場者分析なども検討すべき。

#### (3) 社会福祉法人 北九州市福祉事業団

- 福祉用具の認知について、ケアマネージャーを経由した情報チャンネルも大事ではないか。ケアマネージャーの施設認知度を指標に取り入れる検討をしてはどうか。
- 介護実習・普及センターについて、働きながら介護している家族なども利用しやすくなるような工夫について検討してほしい。

#### (4) 株式会社 北九州テクノセンター

- ビルの魅力に加えて本市の3～5年後のビジョン（都市像）を入居予定事業者へ示すことで、入居が進むよう取り組んでいただきたい。
- 将来的に必要なであろうビル取り壊しにかかる費用捻出のためにも、毎年の利益を確保に努めていただきたい。

#### (5) 株式会社 北九州輸入促進センター

- 市関連団体以外の入居率を高めた上で、黒字化が達成できるように取り組んでもらいたい。

- 創業支援ビジネスの発信基地として活用いただけるよう誘致に努めていただきたい。
- 将来的な家賃下落リスクを想定しながら運営してもらいたい。

**(6) 北九州高速鉄道 株式会社**

- 株式会社である以上、「売上高」を成果指標とするのではなく、「純利益」を指標とすべき。
- 実施施策の効果検証を行うために、収入のセグメントを細かく分けて分析するなど工夫してほしい。
- 人口減少の中で、いかにライフサイクルコストを確保し、安全運行を行うかが大事。

**(7) 北九州住宅供給公社**

- 団体の在り方について民間にできることは民間にという視点で見直しを行うなど、何らかの方向性を示していただきたい。